TOKYO ZOOLOGICAL PARK SOCIETY 2026

公益財団法人 東京動物園協会 令和8年度 事業概要

Ueno Zoological Gardens　Tama Zoological Park　Tokyo Sea Life Park
Inokashira Park Zoo　Oshima Park Zoo





東京から、
人と動物の
「未来」のために。

開発や乱獲、地球温暖化による気候変動などにより、
地球上の数多くの動物たちが絶滅の危機に瀕しています。

そんな動物たちを守ろうとする取組みが、
東京の動物園や水族園で行われていることを、
ご存知でしょうか？



今、東京の動物園や水族園は、
希少野生生物の保護繁殖やその生息地の保全活動、
調査研究を行う場としても、大きな役割を担っています。

私たち東京動物園協会は、
都立動物園や水族園が培ってきた
野生生物の飼育や保全に関する知識や経験を活かし、
人と動物の共存に貢献していきます。

TOKYO
ZOOLOGICAL
PARK SOCIETY

公益財団法人 東京動物園協会
TOKYO ZOOLOGICAL PARK SOCIETY

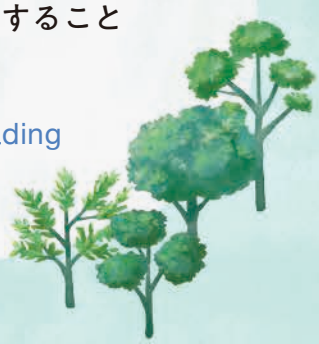




私たちの使命 Our Mission

1. 動物園及び水族園事業の発展振興を図ること
2. 動物とその生息環境について知識を広め、人と動物の共存に貢献すること

1. To develop activities and services at the zoos and aquarium
2. To contribute to the coexistence of humans and wild animals by spreading knowledge about animals and their habitats



運営方針

東京動物園協会では私たちの使命に基づいた、3つの基本理念を掲げています。
その3つの基本理念に基づき、5つの取組を推進していきます。

3つの基本理念

Basic policy 1

魅力的な展示と多彩な教育普及活動による、「楽しみながら学べる動物園・水族園の実現」

Basic policy 2

国内外の関係組織との協働による、「生物多様性の保全への貢献」

Basic policy 3

動物園・水族園を拠点とし、「地球と生き物を未来へつなぐ活動を推進」

5つの取組

Our effort 1 生き物の魅力や生態を「伝える」

動物の生き生きとした姿を通じて野生生物の魅力を伝え、生態や生息環境への関心を高めるとともに、来園者の心を動かす展示づくりを目指します。

Our effort 2 誰もが「楽しみ、学ぶ」

あらゆる人が「安全、安心、快適」に過ごすことのできるアクセシビリティの高い空間づくりを基盤に、多様化する学びのニーズに寄り添った多彩な教育普及活動を展開し、誰もが楽しみながら学ぶ場を提供します。

Our effort 3 生き物を「理解し、まもる」

国内外の動物園・水族館と連携しながら、飼育動物に関する調査・研究、希少種の繁殖、生息域内の直接的な保全活動、普及啓発などの多角的なアプローチを通して野生生物を保全します。また都や国が推進する保全事業にも参画し、ネイチャーポジティブの実現に貢献します。

Our effort 4 多様な主体と「ともに創る」

賑わいと活気のあふれる動物園・水族園を目指し、様々な主体とともに動物園・水族園と地域の存在価値を高めていきます。またマーケティングと広報を活用した利用促進のほか、ボランティア活動や基金事業の充実など、都民や教育機関、民間企業・団体、地域との協働・共創を積極的に推進します。

Our effort 5 持続可能な地球環境を「未来へつなぐ」

生き物を「伝え、学び、まもる」ことを通して、生物多様性保全の取組を強力に推進することに加え、自ら模範となり人々の行動変容を促し、都民とともに、持続可能な地球環境を次世代へ継承していきます。

東京動物園協会の事業

東京動物園協会は「公益目的事業」と「収益事業」を行っています。
このうち「公益目的事業」には、東京都から受託する「指定管理事業（都立動物園・水族園の管理運営）」と、
協会が独自に運営する「固有事業」があります。
収益事業で得た利益は固有事業の運営資金として活用しています。



公益目的事業

指定管理事業

恩賜上野動物園・多摩動物公園
葛西臨海水族園・井の頭自然文化園
大島公園動物園
上記5園の管理運営を行う事業

詳細はP04

- 動物の飼育・展示
- 野生生物の保全
- 教育普及
- 利用者サービス
- 安全・安心の確保

固有事業

動物園事業の発展振興と
人と動物の共存への貢献を
目的に財団として独自に行う事業

詳細はP10

- 東京動物園友の会の運営
- 出版物の発行、資料収集、
  映像記録資料の制作
- 基金事業の運営

収益事業の利益を「固有事業」の
運営資金として繰入れ
前年度繰入額 268,151千円

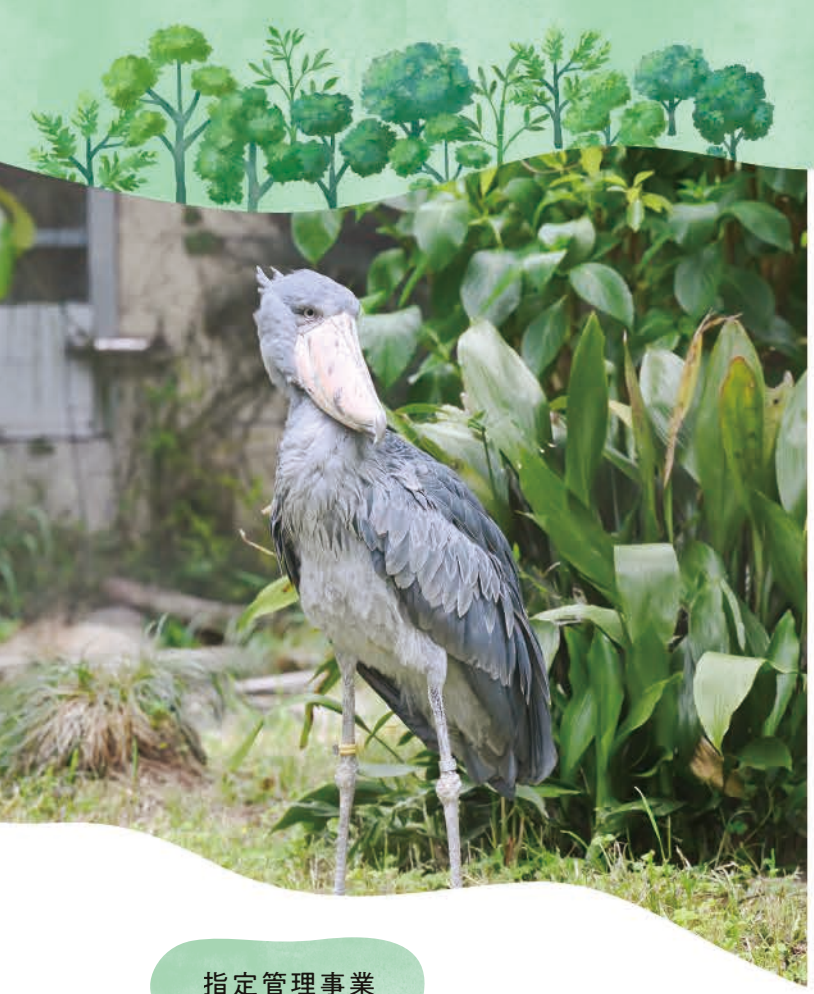
収益事業

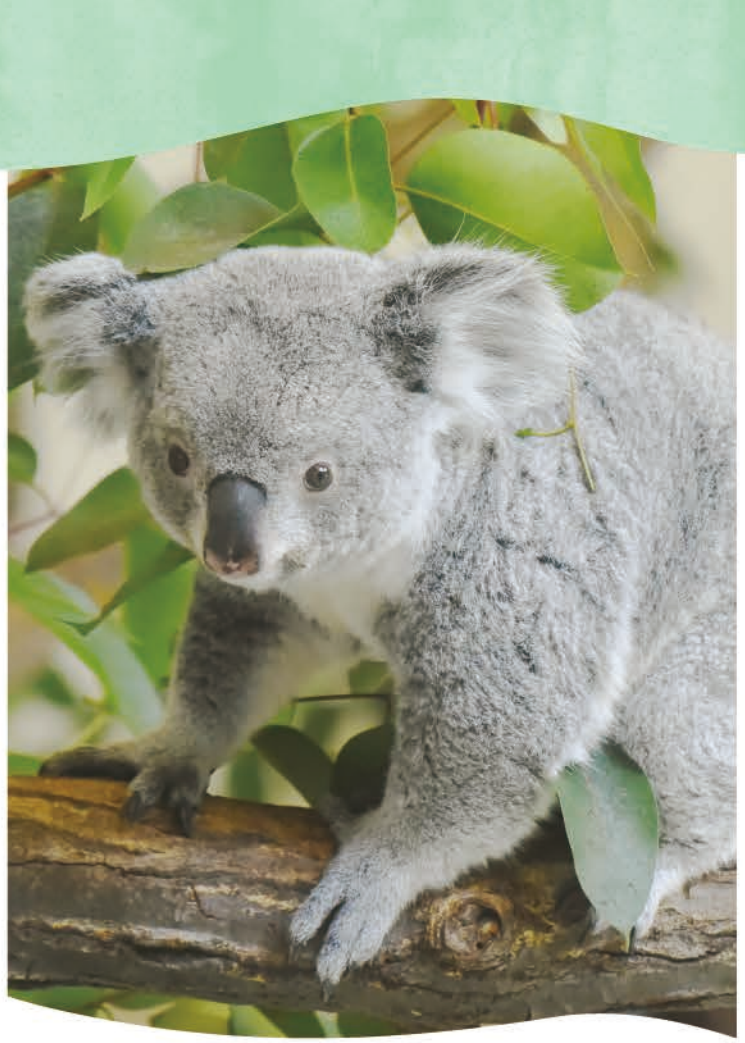
詳細はP12

固有事業を継続的に実施するため、ギフトショップ・レストランなどの運営を行う事業

- ギフトショップの運営
- レストラン・フードショップの運営
- 公式オンラインショップの運営
- ライオンバスの運行
- その他の来園者サービス







指定管理事業

動物の飼育・展示 *Animal Husbandry and Exhibition*

都立動物園・水族園では、昆虫類などの無脊椎動物から哺乳動物まで、多様な分類群の生物を5園が連携し、技術協力を図りながら飼育展示しています。動物が健康に生活し、繁殖活動ができるよう適切に飼育・管理するとともに、動物の特性を引き出す展示の工夫も行っています。

Tokyo Metropolitan Zoos and Aquarium collaborate among their five facilities to care for and exhibit a wide variety of animals, from invertebrates such as insects to mammals, through technical cooperation. We provide appropriate husbandry for the animals to ensure their health and reproduction, and also create exhibits that bring out their unique characteristics.

1 飼育展示及び衛生管理

魅力的な展示づくりや希少動物の繁殖に取り組んでいます。また、獣医師と飼育職員が連携して、衛生管理や病気の予防、治療を行い、動物の健康状態を良好に保っています。



コビトカバの親子



ニシローランドゴリラの検査







2 展示動物の収集・管理

展示計画をもとに動物の収集や繁殖、動物園間で動物の交換や貸借を行っています。各園で飼育している動物はすべて動物台帳に登録し、管理しています。



インドネシアからマレーバクの搬入

3 アニマルウェルフェア（動物福祉）への配慮と飼育管理の工夫

飼育動物の「生活の質」を向上させるために、環境エンリッチメントや、健康管理のためのトレーニングなど、さまざまな工夫を行っています。



サーバルの環境エンリッチメント（ボール遊び）

指定管理事業

野生生物の保全 Wildlife Conservation

多くの野生生物が絶滅の危機に直面しており、そのリスクは近年さらに高まっています。都立動物園・水族園では、野生生物保全センターを中心に「野生生物保全プロジェクト」として生息域内保全活動、環境省や他団体等の外部機関との連携、独自の調査・研究・普及啓発などの多角的アプローチで野生生物の保全を進めています。

Many wildlife species are in imminent danger of extinction, and the risk has increased in recent years. Tokyo Metropolitan Zoos and Aquarium are advancing wildlife conservation through a multifaceted approach, including in-situ conservation, collaboration with external organizations such as Japan's Ministry of the Environment, original research, and public awareness campaigns, all conducted as part of our "Wildlife Conservation Project" led by our Wildlife Conservation Center.

1 生息域内保全活動

かつては東京でも普通に見ることができたアカハライモリについて、都内に残された生息地を訪問し、個体数・産卵数の調査、産卵環境の整備等を継続して行っています。



アカハライモリの生息域内保全活動

2 外部機関との連携

環境省の保護増殖事業など、他の機関、団体の保全活動と連携した飼育下繁殖、飼育技術開発等を行い、ライチョウ、トキ、ツシマヤマネコなどの野生個体群保全に貢献しています。



トキの野生復帰（放鳥）事業への協力

3 調査・研究

飼育生物の生理・生態学的データの取得、身近な環境に住む生物の調査等から、野生生物保全に必要な知見を集積し、大学等と連携してその成果を公表しています。



小笠原諸島に生息する陸産貝類の飼育を通じた知見収集

4 野生生物保全を伝える普及・啓発

絶滅の危機にある野生生物の現状、動物園・水族園の取組、野生生物の保全のために一人ひとりができることなどをイベントやプログラム等で伝えています。

5 国際的なネットワーク

都立動物園・水族園は、保全計画専門家グループ（CPSG）年次会議他、国際会議に積極的に職員を派遣し、野生生物保全に関する情報の収集と発信を行っています。

教育普及 Education

大人から子どもまで、幅広い来園者が楽しみながら学べるように、多彩なプログラムを開発し、園内外で実施しています。学校教育との連携を深め、教員の知見を取り入れた教材やプログラムの創出に注力しています。

We develop and conduct a variety of on-site and off-site programs that enable a wide range of visitors, from adults to children, to enjoy learning. We are working to deepen our ties with school education and to create teaching materials and programs that incorporate teacher expertise.

1 園内プログラム

園内ではスタッフによるガイドやクイズラリーなど、動物の観察を楽しみながら動物や自然環境を理解してもらうための多様なプログラムを実施しています。



生き物の観察ポイントや生態、保全の取組をスタッフが発信！

2 体験プログラム・フィールドプログラム

体験を通して動物や自然環境について学んでもらうため、園内での体験型プログラムとともに園外での自然観察プログラムも実施しています。



上野動物園の不忍池で身近な自然を観察

3 学校教育との連携

「学校団体向けプログラム」の他、小学校教員向け研修や、体験の実施、貸し出し教材やＩＣＴ教材の充実など、学校教育との連携を強化しています。



学校と連携して制作したオンライン教材

4 移動水族館

移動水族館車両により、普段、水族園に足を運べない方々に、海の生物に親しむ機会を提供しています。

5 ボランティアによる教育普及活動

ボランティア団体と協働し、「スポットガイド」など来園者に向けた教育普及活動を行っています。

指定管理事業

利用者サービス Visitor Services

ホスピタリティあふれるサービスを多くの方に提供できるよう、「ようこそ」の心を持った案内・接遇に取り組んでいます。また、さまざまなメディアを活用した広報・広告や季節にあわせたイベントの展開により利用促進に努めています。

We are dedicated to offering welcoming services to our visitors, ensuring a hospitable experience through guidance and reception. We also work to attract visitors by utilizing various media for publicity and advertising, as well as organizing seasonal events.

1 入園券の売改札、利用案内・園内サービス

入園券の販売や入園料の納入業務、園内の利用案内や救護対応などを行っています。

2 利用者満足度向上への取組

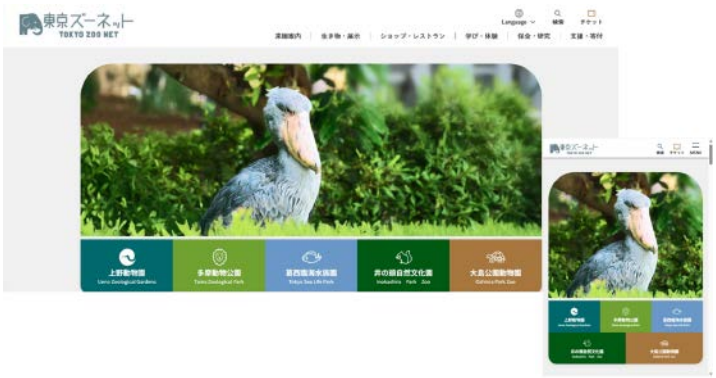
アンケートの実施など、さまざまな機会に来園者の要望を捉え、各園の管理運営に反映させています。

3 情報発信

ウェブサイトやSNS、プレスリリースなどさまざまな手段・媒体を活用した積極的な情報発信を行い、都立動物園・水族園の魅力を広く伝えています。

4 利用促進

季節や展示動物にちなんだイベントを開催し、多様な体験を提供することで、より多くの方に訪れていただけるよう取り組んでいます。



都立動物園・水族園の公式ウェブサイト
「東京ズーネット」



都立動物園・水族園 冬の周遊キャンペーン



安全・安心の確保 *Ensuring Safety and Security*

動物舎などの施設、設備の適切な維持管理、来園者の適切な整理・誘導、巡回警備を行います。また、自然災害やサイバー攻撃、テロなどの人為的災害等、さまざまなリスクを想定した危機管理対策を推進しています。

We appropriately maintain our equipment and facilities, such as animal exhibits, organize and provide guidance to visitors, and conduct security patrols. Also, we implement crisis-management measures in anticipation of various risks, such as natural disasters, cyber-attacks, and terrorism.

1 施設・設備の維持管理

動物舎や園路広場、電気、機械、空調、上下水道、樹木、花壇などの維持管理を行っています。

2 園内の安全管理

来園者が園内で快適に過ごせるよう、整理誘導や安全確保を目的とした巡回業務を行っています。

3 自然災害・感染症対策

気象災害や首都直下型地震などのリスクに備え、事業継続計画に基づき各種訓練を実施しています。

4 テロ対策

来園者の安全を守るため、テロ対策を推進しています。

5 情報セキュリティ対策

不正アクセスやサイバー攻撃などに対する脅威に備え対策を講じています。





園内の樹木点検



警察の協力によるテロ対策訓練

固有事業 Independent Projects

公益目的事業のうち、協会の自主財源に基づく主体的な事業を、固有事業として展開しています。財団法人発足当初から継続している出版物の発行や会員組織の運営、資料収集や公開など、教育普及事業を柱の一つとして情報発信に取り組んでいます。また、野生生物保全への貢献を目的とした基金制度を通じて、保全活動支援や普及啓発事業を推進するとともに、動物園サポーター制度を通じて、飼育環境の向上や動物園を支える仲間づくりに取り組んでいます。

We promote independent public interest projects funded by our own financial resources. Since our foundation, we have been dedicated to sharing information through long-standing educational activities such as publishing, managing membership and library services, and document archiving. Our Wildlife Conservation Fund is designed to support conservation and education efforts, while our Zoo Supporter system enhances zoo animal environments and fosters supporting partners of the zoos and aquarium.

1 東京動物園友の会の運営

「東京動物園友の会」は、昭和27年に発足した「動物愛好会」と昭和40年発足の「昆虫愛好会」を統合して設立した会員組織です。会員を対象に、観察会・講演会の開催や普及誌の発行を行っています。



会員限定ツアーのようす

2 出版物の発行、資料収集、映像記録資料の制作

雑誌「どうぶつと動物園」「ZOO! どーぶつえんしんぶん」の発行を通じ、動物や動物園・水族園に関する情報を発信しています。また、動物及び動物園・水族園に関する内外の書籍や雑誌、各種資料を収集・公開するとともに、飼育動物などの写真や動画の撮影を行い、教育普及事業や広報活動に活用しています。



雑誌「どうぶつと動物園」(季刊)



飼育動物の撮影記録

3 基金事業の運営

1 東京動物園協会 野生生物保全基金

野生生物の保全活動を積極的かつ継続的に行う個人や団体を支援するとともに、保全活動の成果などを伝える報告講演会を開催しています。



飼育下のアオサギ。その飼育技術研究を通じて
希少種シロハラサギ保全に貢献する取組みが進められている

2 ジャイアントパンダ 保護サポート基金

絶滅の危機にあるジャイアントパンダの保護を目的として、教育普及活動や飼育展示環境の向上の他、東京都を通じた国際的な保全活動への支援に取り組んでいます。



3 動物園サポーター事業

都立動物園・水族園を応援する個人や団体からお預かりした資金を、遊具類の設置やえさの購入など、飼育環境の改善に活用しています。



フェネック用敷砂入替

収益事業 developprojects

都立動物園・水族園におけるオリジナル商品の企画・開発、ギフトショップやレストラン・フードショップの運営を行っています。収益の一部は公益目的事業の固有事業に繰り入れ、野生生物の保全活動などに活用しています。

We plan and develop products, and operate gift shops, restaurants, and food shops at Tokyo Metropolitan Zoos and Aquarium. Part of the profits is transferred to our independent public interest projects and utilized for wildlife conservation and other activities.

1 ギフトショップの運営

恩賜上野動物園・多摩動物公園・葛西臨海水族園のギフトショップ、井の頭自然文化園のギフトコーナーでは「ここにしかない」オリジナルグッズのほか、さまざまな動物園・水族園グッズを販売し、楽しい思い出をお持ち帰りいただいています。







オリジナルギフト商品の企画・開発

ギフトショップ・ギフトコーナーで販売するぬいぐるみや菓子・衣料などのギフト商品の企画・開発を行っています。飼育担当者の意見を取り入れ、リアリティを追求した商品や、期間・季節限定の展示やイベントと連動した商品、また環境に配慮した商品の開発にも取り組んでいます。

オリジナルグッズ



Original Gift



環境に
配慮した商品





2 レストラン・フードショップの運営

各園のレストラン・フードショップでは、都立動物園・水族園ならではの美味しさと楽しさを味わえるメニューを提供しています。訪れる方のひと時を、より豊かで特別なものにするお手伝いをしています。

フード商品の企画・開発

レストラン・フードショップで、安全で安心なメニューを迅速に提供するため、企画・開発を行っています。野生生物をモチーフとした楽しいメニュー、季節・イベント限定の特別メニューに加え、環境に配慮した食材の使用や、カトラリーの提供にも努めています。

SAVE the PANDA
Ueno Zoological Gardens
MSC-C-59521



パンダだんご

MSC認証
MSC-C-59521



まぐろ丼

Food Menu



シーズン・イベントメニュー

3 公式オンラインショップの運営

ご来園が難しい方や遠方にお住まいの方にも、都立動物園・水族園のオリジナル商品をお届けできるよう、公式オンラインショップ「TOKYO ZOO SHOP」を運営しています。



4 ライオンバスの運行

多摩動物公園においてライオンバスを運行しています。空席状況のご案内や土日祝日などの混雑が予想される日に合わせて、オンライン乗車券も販売しています。



5 その他の来園者サービス

ベビーカーの貸出しやコインロッカーでの荷物預り、キッチンカー、フォトサービスなどを展開しています。

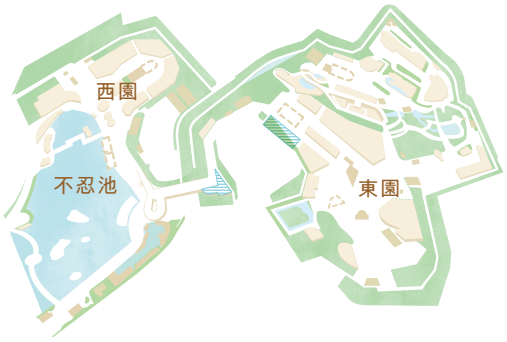


恩賜上野動物園 Ueno Zoological Gardens

長い年月をかけて培ってきた技術を活かして、さまざまな動物の飼育・展示を行う日本を代表する都市型の総合動物園。多くの動物の繁殖に成功しており、動物の多様な魅力とともに、野生生物保全の重要性を国内外に発信しています。

Ueno Zoo is an urban zoo with a wide variety of animal collections, developed through over a century of knowledge and experience, making it one of Japan's leading zoos. It has been successful in breeding various species and offers a unique opportunity to explore the fascinating world of animals and the importance of wildlife conservation both in Japan and around the globe.

開園年月日	明治15年（1882年）3月20日
所在地	東京都台東区
面積	14.5ha
入園者数	3,387,959人（令和7年度）
飼育動物	277種2,583点（令和8年3月31日現在） 内訳：哺乳類84種・鳥類93種・爬虫類64種・ 両生類23種・魚類7種・無脊椎動物6種




コビトカバ


スマトラトラ


マヌルネコ

東園

明治15年に開園した日本初の動物園です。巨樹が鬱蒼とした上野公園に位置しており、上野の山の歴史を感じさせる史跡が点在しています。日本の動物、ゴリラ・トラのすむ森、ゾウのすむ森、クマたちの丘、ホッキョクグマとアザラシの海などがあり、さまざまな生息域の動物を観察できます。

西園

ハスが茂り、野鳥も飛来する風光明媚な不忍池の北側の区域で、開放感溢れる景観を楽しめるエリアです。アフリカの動物を展示するエリア、ジャングルのような雰囲気が特徴の「両生爬虫類館」、小型動物の展示施設「小獣館」、そして子どもたちが身近な動物と親しむことができる「子ども動物園すてっぷ」などがあります。

News



令和3年に誕生した「シャオシャオ」「レイレイ」が令和8年1月27日に中国へ帰国しました。上野動物園で初めて誕生した双子のジャイアントパンダは、多くの喜びや驚き、そして学びを与えてくれました。お客様にもたくさんの笑顔を届けてくれた存在であり、感謝の念に堪えません。ジャイアントパンダの未来を担う希望の蕾となることを願っています。

多摩動物公園 Tama Zoological Park

無柵放養式を日本で初めて全面的に取り入れた動物園です。豊かな自然と広い敷地を活かし、数多くの動物の繁殖を毎年行っており、都立動物園における、野生生物保全の拠点として機能しています。

Tama Zoo is the pioneer in Japan for fully introducing fenceless enclosures. The zoo successfully breeds a large number of animals each year and functions as a wildlife conservation hub for the Tokyo Metropolitan Zoos.

開園年月日	昭和33年(1958年)5月5日
所在地	東京都日野市
面積	60.2ha
入園者数	859,715人(令和7年度)
飼育動物	234種18,178点(令和8年3月31日現在) 内訳:哺乳類53種・鳥類72種・爬虫類4種・両生類7種・魚類3種・無脊椎動物95種




ライオンバス


シロオビアゲハ


ボルネオオランウータン

アフリカ園

アフリカのサバンナや熱帯雨林に生息する動物を中心に展示しています。ライオン園ではライオンバスに乗って迫力あるライオンの姿を間近でご覧いただけます。

アジア園

ニホンコウノトリなどの日本産の動物や、アムールトラ、ユキヒョウなどのアジア各地の動物を展示しています。スカイウォーク・タワーでは、ロープを渡るボルネオオランウータンの様子をご覧いただけます。

昆虫園

昆虫生態園には林や草原など昆虫の生息環境を再現した大温室があり、一年中チョウが飛び交います。昆虫園本館では、日本で唯一の展示となるハキリアリを御覧いただけます。

オーストラリア園

コアラ、カンガルー、ワラビー、タスマニアデビルなどのオーストラリアを代表する有袋類を展示しています。コアラ館ではコアラがユーカリを食べている様子を観察することもできます。

News



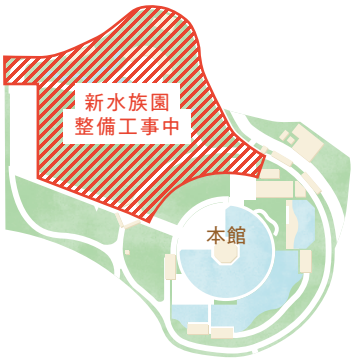
令和7年4月にアフリカ園「サバンナエリア」放飼場の整備が完了し、広々とした放飼場を悠々と歩く動物の姿をご覧いただけるようになりました。整備中は園内の他の施設で飼育していたシロオリックスとモモイロペリカンが順次サバンナに戻り、同12月には京都市動物園からやってきたグレビーシマウマも加わり、キリンの群れとの同居展示が復活しています。

葛西臨海水族園 Tokyo Sea Life Park

東京の水辺から北極、南極を含む世界各地の海で収集された多様な生物をその環境とともに展示しています。「海と人間との交流の場」をテーマとして、「生態」「環境」「食育」を学ぶことのできる場です。

Tokyo Sea Life Park exhibits a variety of organisms collected from Tokyo's waters and the oceans around the world, including the Arctic and Antarctic, while also displaying their environments. With the theme of "a place for interaction between humans and the ocean," it is a place where visitors can learn about ecology, the environment, and food education.

開園年月日	平成元年（1989年）10月10日
所在地	東京都江戸川区
面積	8.6ha
入園者数	1,341,639人（令和7年度）
飼育動物	1,019種44,635点（令和8年3月31日現在） 内訳：鳥類6種・爬虫類2種・両生類6種・ 魚類466種・無脊椎動物539種





クロマグロ　レンテンヤッコ　ウミガラス

本館

「サンゴ礁の海」や「大洋の航海者」、「世界の海」、「東京の海」など多彩なエリアで構成されています。特に注目の「大洋の航海者」では、水量2,200t のドーナツ型大水槽でクロマグロの群泳が楽しめるアクアシアターがあります。「世界の海」では世界中のさまざまな海から収集した興味深い生物をご覧になれます。また、「ペンギンの生態」は国内最大級の展示施設で、陸上と水中のペンギンの様子を観察できます。「海藻の林」では日本産の大型海藻とそこに生息する様々な生物を観察できます。「東京の海」では小笠原諸島から東京湾まで多様な環境を再現しています。「海鳥の生態」ではエトピリカやウミガラスが水中を飛ぶように泳ぐ姿を楽しめます。

News



大阪の海遊館と連携し、ミナミイワトビペンギンの冷蔵や冷凍の保存精液を用いた人工授精に世界で初めて成功しました。その研究成果が評価され、令和7年5月に（公社）日本動物園水族館協会の最高賞「古賀賞」を受賞しました。この賞は、希少動物の繁殖に特に功績のあった動物園や水族館に対して贈られるもので、当園にとっては初めての受賞となりました。

井の頭自然文化園 Inokashira Park Zoo

日本産動物を中心に飼育展示しており、身近な動物とのふれあいを通じた体験機能を強化しています。また、日本産動物の生息地と連携した保全活動や武蔵野の自然や彫刻館などの文化施設を活用した教育普及活動にも力を入れています。

Inokashira Park Zoo mainly exhibits animals native to Japan and focuses on interaction with familiar species. It also promotes conservation in cooperation with wild habitats in Japan and educational programs that utilize the Musashino area, nearby nature, and the Sculpture Museum in the zoo.

開園年月日	昭和17年（1942年）5月17日
所在地	東京都武蔵野市・三鷹市
面積	11.6ha
入園者数	674,621人（令和7年度）
飼育動物	158種3,273点（令和8年3月31日現在） 内訳：哺乳類31種・鳥類61種・爬虫類9種・ 両生類10種・魚類33種・無脊椎動物14種




ニホンリス（リスの小径）


ミズグモ（水生物館）


平和祈念像の原型（彫刻園）

動物園（本園）

展示の主役は日本に生息する動物たち。ツシマヤマネコやニホンカモシカなどの他、動物舎の中を来園者が通り抜ける「リスの小径」が人気です。また、野生の昆虫や小動物と出会うことができる「いきもの広場」やモルモットとのふれあいなど、生きものを間近に感じられる取組が充実しています。長崎の平和祈念像で知られる彫刻家・北村西望のアトリエや多数の作品も親しまれています。

水生物園（分園）

「水生物館」では井の頭池をテーマとした展示の他、かつて身近に見られた魚類や両生類、水生昆虫などを展示し、クモの仲間では世界で唯一水中生活をするミズグモの常設展示を行っています。園内ではオシドリなどのガンカモ類やクロツラヘラサギ、ニホンコウノトリなど水辺の鳥を展示し、「水辺のいきもの広場」では体験型の教育普及活動を実施しています。

News



令和7年度は水生物館の竣工50周年を記念した特設展示「水生物館のあゆみ」を開催しました。6月にはカピバラが来園し、売店で限定販売した「カピバラマシュマロのタピオカ黒糖ドリンク」と共に話題になりました。7月にはニホンカモシカが4年連続で繁殖しました。Art and the Zoo vol.9では「アヤ井アキコ 絵本『こうもり』原画展」を開催、「吉祥寺絵本屋さんめぐり」や夜間開園でのリレートーク「コウモリもりもりてんこもりナイト！」とも連携し、コウモリにも注目が集まりました。

大島公園動物園 Oshima Park Zoo

富士箱根伊豆国立公園及び伊豆大島ジオパーク内にある動物園です。噴出した溶岩をそのまま活かした国内最大級のサル島のほか、ツバキ・スダジイの自生林など、自然そのままの景観を活かした展示が魅力です。

Oshima Park Zoo is located within Fuji-Hakone-Izu National Park and the Izu Oshima Geopark. Highlights include one of Japan's largest monkey islands, built on natural lava formations, as well as exhibits that make use of the area's natural scenery, such as forests of native camellias and Japanese evergreen oaks.

開園年月日	昭和10年（1935年）6月15日
所在地	東京都大島町
面積	25ha
入園者数	23,420人（令和7年度）
飼育動物	58種369点（令和8年3月31日現在） 内訳：哺乳類15種・鳥類33種・爬虫類10種




レッサーパンダ


サル島


ラクダ

フライングケージ

大島の自然林をそのまま囲った大型ウォークインバードケージです。ヤブツバキ・スダジイ・サクラなどが自生している林部エリアと、せせらぎを有する池と平地エリアに分かれており、それぞれの環境に適したカラスバトやオシドリ・フラミンゴ・ハワイガンなどの鳥類だけでなくカピバラ、パルマワラビーなども飼育しています。

サル島

自然の溶岩を利用した放飼場です。ワオキツネザル、バーバリーシープの複合展示と累代繁殖を行っており、それぞれ日本で最多の飼育頭数（ワオキツネザル70頭、バーバリーシープ66頭・令和7年度末現在）を誇ります。中央に約60mのサル島橋があり、さまざまな方向から動物を観察できます。

News



令和8年度から、指定管理者として当協会が管理運営を担うことになりました。「島民の憩いと学びの場であり続けるとともに、地域の多様な主体と連携・協力して伊豆大島ジオパークの魅力を高め、東京の島々の生き物を未来へつなぐ動物園」を目指す姿に掲げ、より魅力的な大島公園動物園を創っていきます。

概要

法人名	公益財団法人東京動物園協会
所在地	東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル7階
設立	昭和22年12月24日（任意団体として発足） 昭和23年11月 1日（財団法人設立許可） 平成22年 4月 1日（公益財団法人へ移行）
事業目的	動物園及び水族園の事業の発展振興を図り、動物とその生息環境について知識を広め、人と動物の共存に貢献すること
代表者	理事長　杉崎 智恵子
役員等	理事13名、参与1名、監事3名、会計監査人2名、評議員15名
職員数	520名 （うち86名は東京都派遣職員）
基本財産	6億円
総事業費	116億円（令和8年度予算額）

役員等

総裁	常陸宮正仁親王	
評議員	林 良博	（国立科学博物館顧問）
	ヒサ クニヒコ	（漫画家、絵本作家）
	遠藤 秀紀	（東京大学総合研究博物館長）
	今泉 忠明	（日本動物科学研究所長）
	林 公義	（皇居内生物学研究所）
	三浦 慎悟	（早稲田大学人間科学学術院名誉教授）
	打越 綾子	（成城大学法学部教授）
	竹内 伸子	（絵手紙作家）
	村松 真貴子	（公益社団法人全国公民館連合会副会長）
	平井 純子	（駿河台大学スポーツ科学部教授）
	清水 やすこ	（東京都議会環境・建設委員会委員長）
	荒井 芳則	（東京都建設局次長）
	菅原 淳子	（東京都東部公園緑地事務所長）
	米田 剛行	（東京都西部公園緑地事務所長）
	矢岡 俊樹	（公益財団法人東京都公園協会理事長）
理事長	杉崎 智恵子	（元東京都収用委員会事務局長）
副理事長	黒田 慶樹	（前東京都建設局局務担当部長）
常務理事	松山 俊樹	（前公益財団法人東京動物園協会事業調整担当部長）
理事	菅谷 博	（茨城県立自然博物館名誉館長）
	見城 美枝子	（青森大学名誉教授、エッセイスト）
	長谷川 寿一	（東京大学名誉教授）
	西 源二郎	（公益財団法人新潟市海洋河川文化財団理事）
	村井 良子	（有限会社プランニング・ラボ代表取締役）
	尾崎 清明	（公益財団法人山階鳥類研究所副所長）
	都村 智史	（京王電鉄株式会社代表取締役社長）
	本田 三緒子	（ヤマザキ動物看護専門職短期大学教授）
	松本 朱実	（桜美林大学教育探究科学群特任教授）
	本木 一彦	（東京都建設局公園緑地部長）
参与	福田 豊	（恩賜上野動物園長）
監事	須賀 光一	（上野のれん会会長）
	半田 昌之	（公益財団法人日本博物館協会専務理事）
	宮武 和弘	（東京都建設局総務部長）
会計監査人	下村 久幸	（公認会計士）
	岸 徹	（公認会計士）

（令和8年5月末現在）

機構

役　割	名　称	概　要
議決・監督機関	評議員会	理事及び監事の選解任、定款の変更など、協会運営に関する重要な事項を決定するとともに、決算の承認など、理事の業務執行を監督する。
執行機関	理事会	事業計画、予算の議決など、本協会の業務執行を決定する。
	理事長	本協会を代表し、その業務を執行する。
	副理事長	理事長を補佐し、本協会の業務を分担執行する。
	常務理事	理事長及び副理事長を補佐し、本協会の業務を分担執行する。
	参与	理事長が委嘱した特定事項を処理する。
	事務局	事務に従事する。
諮問機関	顧問	理事長の特別な諮問に応える。
監査機関	監事	業務執行及び財産の状況を監査する。
	会計監査人	経理書類を監査する。

沿革

東京動物園協会は、戦後まもない昭和23年に「動物に親しみ、動物愛護の心を養うことはヒューマニティーへの最短距離の一つと信じ」「民衆的な動物園事業の健全な発展を熱望」（設立趣意書より）して設立されて以来、動物園事業の発展振興と動物愛護思想の普及を目的として、各種事業を意欲的に推進してきました。

昭和27年1月には高松宮宣仁親王に、平成元年8月には常陸宮正仁親王に総裁へのご就任を戴き、一歩一歩着実に事業を展開しています。

昭和61年には東京都の出資団体となり都立動物園の管理業務の一部を受託し、さらに平成18年4月に、都立動物園・水族園4園において、「指定管理者」として飼育業務を含む全面的な事業運営を開始しました。そして、平成22年4月には当協会の実施する事業の高い公益性が認められ、「公益財団法人」として認定され、現在にいたります。

令和5年11月、東京動物園協会は協会創立75周年を迎えました。現在は、東京都の政策連携団体として設立当初の思いを引き継ぎながら、都立動物園及び水族園の事業の発展振興を図るとともに、動物とその生息環境について知識を広め、人と動物の共存に貢献していきます。

In 1947, shortly after WWII, the Tokyo Zoological Park Society was founded as a voluntary association, "believing that fostering the idea of animal protection is the best and fastest way to achieve humanity," and "aspiring to the healthy development of democratic zoo management" (from the Prospectus). The Society was chartered as a non-profit organization in 1948, and has since been fulfilling its missions by actively engaging in activities at the zoos and aquarium, such as creating publications, membership management, and other sales services.

In April 2006, the Tokyo Metropolitan Government appointed the Tokyo Zoological Park Society as a managing agent defined in the Local Autonomy Law, and has entrusted almost all the administration and management, including husbandry and exhibition, of the Tokyo zoos and aquarium to the Society. In April 2010, the Society took a new step forward by being authorized as a public interest incorporated foundation.

We celebrated our 75th anniversary in November 2023. Keeping in mind our founder's vision, we will continually achieve our mission.

小史

昭和

22年	12月	任意団体として発足
23年	11月	財団法人東京動物園協会設立
24年	7月	「どーぶつえんしんぶん」第1号発行（「どうぶつと動物園」の前身）
	10月	動物愛好会発足
33年	5月	多摩事業所開設
39年	1月	「インセクタリゅム」第1号発行
	5月	ライオンバス開始
40年	1月	多摩動物公園昆虫愛好会発足
49年	10月	東京ズーボランティアーズ発足に協力
52年	12月	「世界の動物／分類と飼育」シリーズ全11冊刊行開始（平成3年11月完結）
55年	1月	事務局機構の整備を行う
57年	3月	恩賜上野動物園開園100周年記念事業に協力
61年	10月	都の出資団体となり、上野・多摩両園管理業務の一部を管理委託される
62年	11月	国際パンダシンポジウムに協力

平成

元年	4月	水族園事業所開設
	10月	葛西臨海水族園開園
8年	6月	第4回世界水族館会議に協力
9年	4月	都の協議団体となる
10年	11月	創立50周年記念式典
12年	3月	「どうぶつと動物園」通算600号となる
	12月	「インセクタリゅム」終刊（通算443号）
13年	1月	動物愛好会と多摩動物公園昆虫愛好会を統合し、東京動物園友の会を発足
	3月	ホームページによる普及活動開始
	4月	都の監理団体となる
14年	4月	井の頭自然文化園の管理業務の一部及び上野、多摩、井の頭の施設維持補修業務を管理委託される
16年	4月	会計年度を4月～翌3月に変更
17年	4月	「どうぶつと動物園」の誌面を刷新し、季刊とする（季刊第1号＝通算658号）
	12月	東京都議会において都立動物園・水族園の指定管理者として承認される
18年	4月	指定管理者として上野・多摩・葛西・井の頭の4園の飼育業務を含めた全面的な事業運営を開始する
20年	5月	多摩動物公園開園50周年
	11月	創立60周年記念式典
22年	4月	公益財団法人に移行
25年	6月	総務部（本社）を東京都台東区池之端2丁目9番7号 池之端日殖ビル7階に移転
28年	4月	指定管理者として上野・多摩・葛西・井の頭の4園の新たな指定管理期間の開始
30年	3月	「監理団体経営改革プラン」策定
	11月	創立70周年記念式典
31年	4月	都の政策連携団体となる 教育普及センター設置

令和

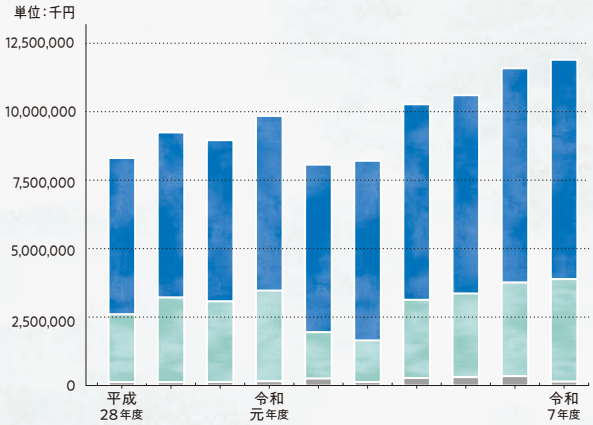
2年	4月	新型コロナウイルスの影響による臨時休園①（～6月）
	6月	再開園（一部入園制限あり）
	12月	新型コロナウイルスの影響による臨時休園②（～令和3年6月）
3年	6月	再開園（入園制限あり）
4年	1月	新型コロナウイルスの影響による臨時休園③（～3月）
	3月	再開園（入園制限あり）
	5月	全園通常開園に戻る
5年	4月	野生生物保全センターを係から課に昇格
8年	4月	指定管理者として大島公園動物園を加えた5園の新たな指定管理期間の開始

組織概要

- 理事長
  - 副理事長
  - 常務理事
  - 参与
  - 総務部
    - 総務課　役員会議、職員の人事、給与、庶務、経理を担当します。
      - 庶務係
      - 職員係
      - 経理第1係
      - 経理第2係
      - デジタル企画係
    - 運営企画課　指定管理事業の計画の総合調整、管理運営の企画立案等を担当します。
      - 経営企画係
      - 経営戦略係
    - 戦略広報課　動物園関係事業の広報やマーケティングの調整、支援を担当します。
      - 戦略広報室
      - 公益事業推進室
    - 教育普及センター　4園の教育普及事業の総合計画、調整、企画立案等を担当します。
      - 教育企画係
    - 野生生物保全センター　4園の野生生物保全事業の総合計画、調整、調査研究等を担当します。
      - 研究係
      - 保全係
    - 営業課　収益事業の総合計画・調整、利用促進を担当します。
      - 利用促進係
      - 商品開発係
      - 営業推進係
    - 施設課　施設の維持管理を担当します。
      - 維持計画係
      - 恩賜上野動物園施設係
      - 多摩動物公園施設係
      - 葛西臨海水族園施設係
      - 井の頭自然文化園施設係
  - 恩賜上野動物園
    - 教育普及課　園の教育普及業務、園の経営を担当します。
      - 管理係
      - 教育普及係
      - 子供動物園係
    - 飼育展示課　飼育展示業務を担当します。
      - 調整係
      - 大島公園動物園係
      - 東園飼育展示係
      - 西園飼育展示係
      - は虫類館飼育展示係
      - 動物病院係
    - 事業課　園内の案内サービス、物販・飲食サービスを担当します。
      - 業務係
      - 案内係
      - 販売係
  - 多摩動物公園
    - 教育普及課　園の教育普及業務、園の経営を担当します。
      - 管理係
      - 教育普及係
      - 昆虫園飼育展示係
    - 飼育展示課　飼育展示業務を担当します。
      - 調整係
      - 南園飼育展示第1係
      - 南園飼育展示第2係
      - 北園飼育展示係
      - 動物病院係
    - 事業課　園内の案内サービス、物販・飲食サービスを担当します。
      - 業務係
      - 案内係
      - 販売係
  - 葛西臨海水族園
    - 飼育展示課　園の教育普及業務、飼育展示業務、園の経営を担当します。
      - 管理係
      - 教育普及係
      - 飼育展示係
      - 調査係
      - 新水族園準備室
    - 事業課　園内の案内サービス、物販・飲食サービスを担当します。
      - 業務係
      - 案内係
      - 販売係
  - 井の頭自然文化園
    - 園の教育普及業務、飼育展示業務、案内サービス、園の経営を担当します。
      - 管理係
      - 教育普及係
      - 飼育展示係
      - 水生物館飼育展示係

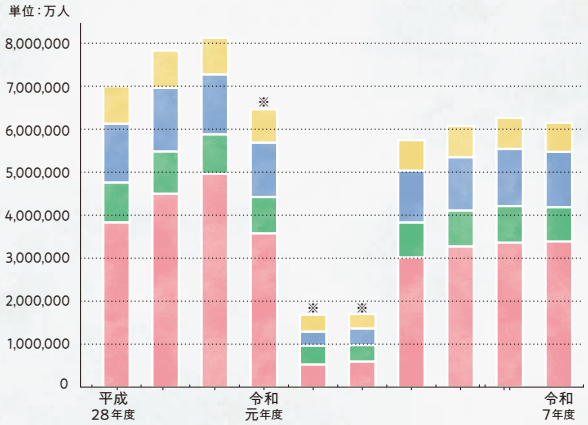
事業規模の推移（過去10年間）

公益目的事業　収益事業　法人会計



入園者数の推移（過去10年間）

恩賜上野動物園　多摩動物公園　葛西臨海水族園　井の頭自然文化園



※令和2年3月以降各園にて新型コロナウィルス感染拡大防止のため、臨時休園を実施。

地球のことは、私のこと。
未来のことは、今のこと。



上野動物園　多摩動物公園　葛西臨海水族園　井の頭自然文化園　大島公園動物園

公益財団法人
東京動物園協会
TOKYO ZOOLOGICAL PARK SOCIETY

公益財団法人
東京動物園協会HP

東京ズーネットHP
（都立動物園・水族園公式サイト）

ミックス
責任ある木質資源を使用しています
FSC® C023103
2026年5月